

かじや ともひろ 知宏議員報告 駅前配布版 第113号(通算145号)
令和2年7月発行

<枚方市議会> 〒573-8666 枚方市大垣内町2-1-20 枚方市役所本館4階

電話: 072-841-1221(代)

<自宅> 〒573-0171 枚方市北山1-23-57

電話: 090-3705-9393

Eメール: tomohiro@t-kajiya.com

枚方市議会 6月定例月議会

既存事業の見直し等でコロナ対策の財源確保を



枚方市議会の6月定例月議会が、6月12日から26日までの日程で開催されました。

初日の本会議では、新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費を含む補正予算案をはじめ、外郭団体の経営状況などについて審議を行い、全議案が賛成多数で可決されました。

私は「株式会社エフエムひらかたの経営状況（令和2年度事業計画について）」と「一般会計補正予算（第4号）」及び「一般会計補正予算（第5号）」の議案に関して質疑を行いました。

「エフエムひらかた」については、令和4年度までに市の放送委託料を廃止し、その関与のあり方を検討する中で、自立経営もしくは事業譲渡といった方向を決定していく計画であることから、自立経営後も市が出資し続ける根拠や、株主の利益を損なわないような経営が今後も担保されるのかについて見解を聞くとともに、事業譲渡の可能性を探るよう要望しました。

今回の一般会計補正予算については、新型コロナウ

イルス感染症の対策経費として約15億円、そのうち市負担額として約6億円が計上されており、これまで新型コロナウイルス感染症の対策に充当した補正予算の総額は、約445億円（6月12日現在、以下同様）、市負担額は約29億円となりました。

このうち約28億円が財政調整基金（市の貯金）からの取り崩しによるもので、基金残高は約76億円まで減少しました（国の地方創生臨時交付金を加味すると約86億円になる見込み）。

私は、4月閉会議会において、新型コロナウイルス対策の財源確保を図る観点から、コロナの影響により中止となったイベントなどの事業経費を組み替えてコロナ対策に充てるよう要望していましたが、今回の補正予算において、予算執行を見直した経費として総額約9300万円、一般財源ベースで約6100万円が減額補正され、新型コロナウイルス対策に充てられることになりました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長期化し、新たな生活様式への取り組みなども必要となってくる中、今後は市税収入の減少も懸念され、財政状況がますます厳しくなることが予想されます。

国の財源などの活用をはじめ、執行の見直しが可能な経費については予算の減額補正を直ちに行うとともに、既存事業の優先順位や実施時期等の見直しを行うことで、新型コロナウイルス対策の財源を確保するよう要望しました。

<裏面もご覧ください>